

型式		FC-HE13	FC-HE18
標準透過水量	(L/h)	1,300	1,800
ブーストモード透過水量※1		1,450	2,000
ROモジュール搭載数	型式:SW08L00-DRA991M	1	
原水ポンプ	1台:インバーター制御	0.605kw	0.605kw
プレフィルタ	10μ×750mm(本)	1	
軟水装置	容量(L)	50L	80L
活性炭フィルタ	10μ×750mm(本)	3	4
ROポンプ	インバーター制御	3.0kw	4.0kw
RO水タンク	矩形角丸標準型 容量(L)	150L	
供給ポンプ	1台:インバーター制御	1.074kW	
UV殺菌灯	(浸漬型)	1本/25W	
エアフィルタ	(本)	1	
UXシステム	RO水濾過用UFモジュール(本)	1	2
タッチパネル	10インチ型 標準搭載 (XGA(1024×768) 表示色:1,600万色)		
ROタンク自動薬液洗浄機能	手動スタート方式		標準搭載
原水加温ヒーター	ラインヒーター方式	30kw	40kw
原水加温用ヒーター電源	三相200V ELBブレーカー	100A	125A
ROタンク加温ヒーター	プラグヒーター	20kw※2	20kw
ROタンク加温用ヒーター電源 (造水ブーストモード時停止)	三相200V ELBブレーカー	75A	75A
動力用電源	三相200V ELBブレーカー	60A	
制御用電源	単相100V ELBブレーカー	15A	
接続配管	原水入口 (A/inch)	25A(1")	
	透過水出口 (A/inch)	20A(3/4")×1	20A(3/4")×2
	排水出口 (A/inch)	40A(1 1/4") ※3	
寸法/ユニット数	横幅(W)×奥行(D)×高さ(H)	1,300×1,030×1,800mm / 2ユニット	
乾燥重量/運転重量	(kg)	850 / 1,200kg	1,050 / 1,250kg
装置発熱量	(kcal/h)	1,700	2,000
熱水消毒使用時 装置発熱量(オプション)	(kcal/h)	6,100	6,500
原水瞬間必要量(回収率70%時)	(L/h)	2,600	3,400
<b>オプション型式</b>			
ROタンク熱水消毒オプション	FC-HEOOH	別途冷却タンク(寸法 300W×400D×200Hmm) が必要となります(装置外設置)	
ROタンク以降全自動薬洗システム	FC-HEOOD	週間タイマー方式 残留塩素測定モニター搭載	
ROモジュール濃縮水 排熱回収システム(ESシステム)	FC-HEOOE	排熱回収用熱交換器内蔵※4	
UXシステム追加(1本)	FC-HE13UF2	FC-HE13シリーズのみ追加オプションとなります。	

※1: ブーストモード流量は最大運転時間1日あたり20%以内又は1.5h以内/日での御使用上限を推奨します。  
 ※2: 原水加温ヒーターが作動中はROタンクヒーターは10kWに制限されます。  
 ※3: 排熱回収システム(E)及び熱水消毒(H)仕様選択時、40A×2口必要となります。  
 ※4: オプション選択は装置ROモジュール回収率74%を下回る場合での搭載を推奨しています。  
 詳細についてはお問い合わせください。

複数のオプション選択の場合、型式が追加となります(例 FC-HEOOHDEUF2)  
 原水条件: 全硬度 60mg/L以下、シリカ(SiO2) 25mg/L以下、総塩素 0.5mg/L以下  
 原水圧 0.15 ~ 0.3MPa以内 ※水道法で給水装置への直接接続は禁止されております。  
 直接接続配管の場合はお問い合わせください。  
 仕様については予告なく変更する場合があります。

出荷体制として・・・エンドトキシン、生菌低減化の為、  
装置出荷前には薬液消毒を実施しています。

MOLSEP®

透析用水作製装置

# FC-HE System

高回収率ROモジュール搭載  
次世代型水処理システム



**ダイセン・メンブレン・システムズ株式会社**

東京本社 〒108-8230 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル14階  
 TEL: 03-6631-3001 FAX: 03-6631-3007

大阪支店・札幌営業所・東北営業所・名古屋営業所

URL <https://daicen.com>  
 E-mail: [medical@daicen.daicel.com](mailto:medical@daicen.daicel.com)

カタログ改訂年月日: 2026年6月

DAICEN MEMBRANE-SYSTEMS LTD.

# FC-HE

高回収率ROモジュール搭載  
次世代型水処理システム

FC-HEシリーズが実現する3つの導入価値



## 01. Dual-Flow System

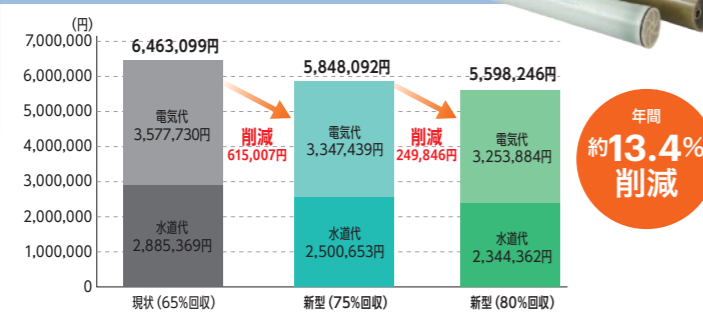
高回収率モジュールと独自の省エネ運転機能により運用コスト削減&環境負荷の低減を実現

### ① Water Save Flow(水道代削減)

独自の新設計による高回収率ROモジュールを採用。  
処理水回収率75~80%を実現。

透析用水製造量最大1,800L/h/1本

回収率向上による水道・電気料金の推移

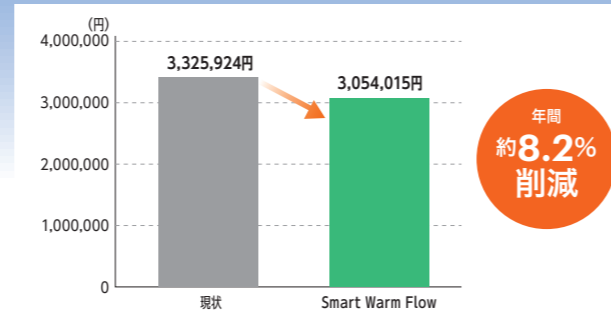


現状から新型(80%回収)で 約**864,000円/年削減**

### ② Smart Warm Flow(電気代削減)

3相ヒータ有効活用による独自の省エネ運転機能により、  
透析用水・透析液作成のコスト低減をサポート、運用コスト低減  
に貢献します。

ヒータ電気代の比較



約**271,909円/年削減**



## 02. RO Care Support

医療スタッフの業務効率を向上させ負担を軽減  
遠隔監視 保守契約 ガイダンス機能 省スペース設計で現場の課題を解決

### ● DCMネット2(遠隔監視システム)

PCやタブレットから、機械室に足を運ぶことなく  
「いつでも・どこでも」装置の状態を把握可能



### ✂ フィルター交換ガイダンス

プレフィルタ、活性炭フィルタ交換の際、専用画面で  
ガイダンスを表示、未経験でも手順に沿って迷わず作業  
が可能となります。



## 03. RO Purify System

透析用水クリーン化UFフィルター(UXシステム)搭載により、厳格の水質基準をクリアし医療安全を徹底。  
透析液ろ過(ET)システムにより、超純水透析液の安定供給を支援します。

### ● UXシステムを標準搭載

- 供給タンク後、送水ラインに設置  
RO水中の細菌やエンドトキシンを  
確実に捕捉
- 耐熱・耐薬性に優れており  
多様な洗浄方式に対応



### ● 透析液ろ過(ET)システム(別途推奨)

- 透析液中の菌・エンドトキシンを  
膜モジュールにより阻止
- 設置スペース及び処理水量を  
考慮した多様なラインナップ



信頼の MOLSEP® UF 膜でより一層の ECO、清浄化へ。

## FC-HE標準透過水量/ブースト水量

外形寸法は共通となります

システム	標準透過水量 (L/H)	ブースト水量 (L/H)
FC-HE13 System	1,300	1,450
FC-HE18 System	1,800	2,000

## 従来装置FC-RE

## 新装置FC-HE

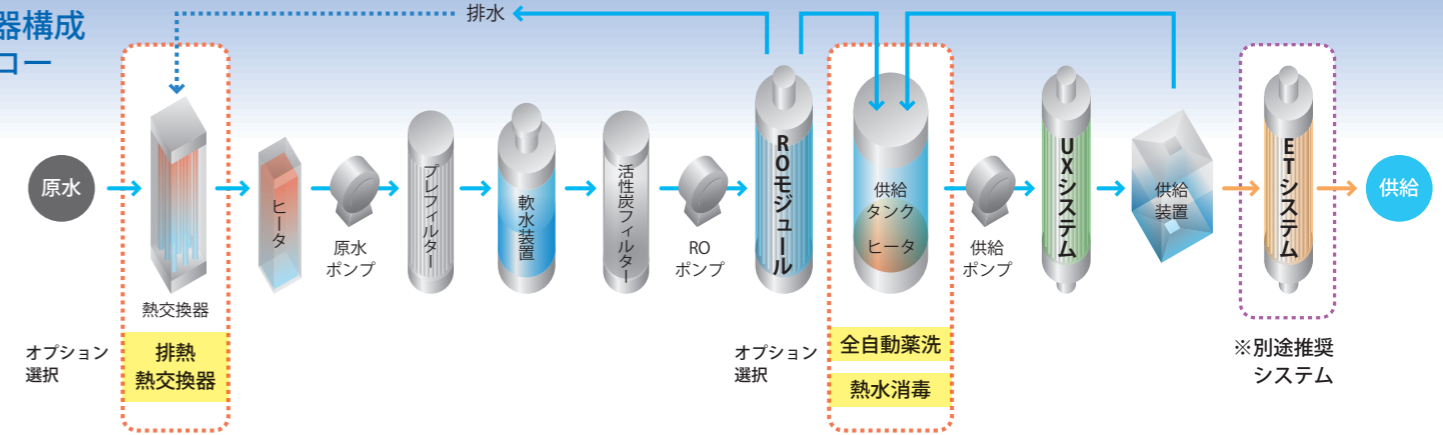
省スペースを実現



約10%小型化

※ブーストモード水量は最大運転時間 1日当たり20%以内、又は1.5以内/日での御使用上限を推奨します。

### 機器構成フロー



### ✂ オプション選択(3種)

#### 1 ROモジュール濃縮水 排熱回収(ES)システム

- ◆ROモジュールの濃縮水の水温を熱交換器を用い原水へ還元、加熱熱量の低減に貢献します。
- ◆運用には消耗部材のランニングコストが不要、高い経済性を誇ります。
- ◆装置に完全内蔵が可能となりました。

#### 2 ROタンク・送水ライン 全自動薬液消毒システム

- ◆次亜塩素酸を用いて、薬液消毒を週間タイマーで全自動運転で行えるオプションです。
- ◆遊離残留塩素モニターを搭載し、洗浄後の塩素残留を完全に補足、自動で排出され安全性の高い消毒が可能となります。

#### 3 ROタンク・送水ライン 全自動熱水消毒システム

- ◆最大80°Cでのタンク・送水ラインの全自動熱水消毒が可能になります。
- ◆独自の冷却機能により常温レベルでの排水が可能となり、耐熱排水設備は不要です。
- ◆2018年度透析排水基準をクリアしています。
- ◆各種透析装置との熱水連動消毒にも対応します。

#### ROモジュールフラッシング機能

タイマー制御により定期的にフラッシングを行い、ROモジュール寿命の延長及び安定した水質維持に貢献します。

#### ポンプALLインバーター搭載

最適回転数の制御により省エネ化を実現します。またソフトスタートにより運転スタートの際の過大圧力を防止、機器類の耐久性が向上します。

#### RO造水ブースト機能

洗浄時など、一時的に大量の給水が必要となる際に、ブースト信号入力することで、自動制御により造水量を増加させます。

#### 初期排水機能

透過水製造時、初期タイミングのブローを行い、開始タイミングに生じる汚染を排除します。

#### ROタンク薬液消毒機能

各種薬液を用い、ROタンク・送水ラインの薬液洗浄を自動で行います。  
※全自動モードはオプション選択②が必要です。

#### 供給ポンプ24H省エネ運転

透析治療時間外も配管内の汚染を防止するため、省エネ運転で送水ラインの循環運転を継続します。